

令和5年度の市政運営の基本方針について、本定例会の冒頭に市長から説明がありました。

# 令和5年度施政方針（要旨）

## はじめに

本市は本年1月に市制施行80周年、4月には中核市移行20周年を迎えました。この記念すべき年に、本市の発展に尽力された先人に感謝するとともに、新たな発想を常に追い求め、引き続き市民の皆さんに必要とされる施策を着実に推進します。

## 主な重点施策

### (1) 都市機能が充実し、快適に暮らせるまちに向けた取り組み

- ・ JR高槻駅南地区の権利者等による再整備に向けた取り組みを支援
- ・ 民間活力導入可能性の検討も含めた「(仮称)富田地区複合施設等整備基本計画」を策定
- ・ 市営バス経営基盤の確立・強化を図るため、市営バス経営戦略に基づく取り組みを推進

### (2) 安全で安心して暮らせるまちに向けた取り組み

- ・ 自助・共助力の更なる向上のため、新たに発足した市民防災協議会の活動を支援し、同協議会と協働で災害に強いまちづくり・人づくりを推進
- ・ 防災の普及・啓発、研修等の機能を備えた「(仮称)防災研修センター」の整備を検討
- ・ 中消防署富田分署の建て替えと多機能型消防団等訓練施設を整備

### (3) 子育て・教育の環境が整ったまちに向けた取り組み

- ・ 引き続き18歳までを対象に子ども医療費助成を実施し、更に完全無償化を検討
- ・ 高学年児童の受け入れ確保と待機児童の解消に向け、民間学童保育室の設置を促進
- ・ 小学校給食費の恒久的な無償化を実現
- ・ 児童生徒の学習環境の向上を図るため、小中学校体育館への空調設備新設を推進
- ・ 蔵書の増冊を計画的に行う「学校図書シン100万冊計画」を推進

### (4) 健やかに暮らし、ともに支え合うまちに向けた取り組み

- ・ 質の高い医療・介護が受けられる健康医療先進都市の確立
- ・ 地域共生社会のモデルとして「(仮称)地域共生ステーション」の整備に向けた基本計画を策定
- ・ 重層的支援体制整備事業を実施し、複合化する地域の生活課題等に対する包括的な支援体制を強化

### (5) 魅力にあふれ、にぎわいと活力のあるまちに向けた取り組み

- ・ 高槻城公園北エリアの基本設計に着手し、歴史的景観に配慮した整備を推進
- ・ 芥川緑地に関西最大級の健康遊具数を備えた広場等を整備
- ・ 市独自の第5弾プレミアム付商品券を発行

### (6) 良好な環境が形成されるまちに向けた取り組み

- ・ エコハウス補助金等により、市民が取り組む省エネ・創エネ機器設置等を支援

### (7) 地域に元気があって市民生活が充実したまちに向けた取り組み

- ・ 全国将棋サミットの開催などにより、「将棋のまち高槻」を全国へ発信

### (8) 効果的・効率的な行財政運営が行われているまちに向けた取り組み

- ・ 全庁的なDX施策の推進を図り、その推進の中核を担う職員を育成
- ・ 電子申請システムにキャッシュレス決済機能を追加するなど、行政手続のオンライン化を推進